

第85期 決算公告

2024年6月30日

千葉県市原市潤井戸2082番地
千葉積水工業株式会社
代表取締役社長 山岡 修 司

貸借対照表

2024年3月31日 現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	3,354,269	流動負債	5,823,782
現金及び預金	75	買 掛 金	2,104,975
売 掛 金	2,728,496	短期借入金	3,392,257
製 品	54,829	リース債務	7,080
原 材 料	372,146	未 払 金	48,063
仕 掛 品	124,196	未 払 費 用	92,259
前 払 費 用	46,017	未払法人税等	79,919
未 収 入 金	28,501	未払消費税等	37,304
その他流動資産	5	前 受 金	553
		預 り 金	8,819
		賞与引当金	51,123
		その他流動負債	1,426
固定資産	2,421,732	固定負債	361,344
有形固定資産	2,264,962	リース債務	9,744
建 物	943,048	長期未払金	3,002
構 築 物	132,394	退職給付引当金	348,598
機 械 装 置	675,140		
工具器具備品	149,978	負 債 合 計	6,185,127
土 地	210,920		
リース資産	16,825	(純 資 産 の 部)	
建設仮勘定	136,654	株主資本	△ 409,125
		資 本 金	450,000
無形固定資産	31,244	資本剰余金	87,147
施設利用権	650	資本準備金	37,147
ソフトウェア	27,893	その他資本剰余金	50,000
その他無形固定資産	2,700		
		利益剰余金	△ 946,273
投資その他の資産	125,526	利益準備金	41,000
長期前払費用	9,797	その他利益剰余金	△ 987,273
繰延税金資産	114,585	別途積立金	950,000
敷金及び保証金	1,144	繰越利益剰余金	△ 1,937,273
		(内当期純利益)	(227,723)
		純 資 産 合 計	△ 409,125
資 産 合 計	5,776,002	負債及び純資産合計	5,776,002

個別注記表

千葉県市原市潤井戸2082番地
千葉積水工業株式会社
代表取締役社長 山岡 修司

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- 1) 製 品 総平均法に基づく原価法
- 2) 原材料 移動平均法に基づく原価法
- 3) 仕掛品 移動平均法(一部個別法)に基づく原価法

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算出しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 1)有形固定資産(リース資産を除く)..... 定額法
- 2)無形固定資産(リース資産を除く)
ソフトウェア 定額法
- 3) リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
..... リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- 1)賞与引当金 従業員の賞与支給に充てるため、前1年間の支給額を基礎とした見積額を計上しています。
- 2)退職給付引当金 従業員退職金及び役員退職慰労金の支出に充てるため、従業員分については当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、また役員分については内規に基づく期末要支給額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

商品等の販売は主に塩化ビニル管等の販売である。商品等の販売は、引渡時点において顧客が当該商品等に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっています。
ただし、資産に係る控除対象外消費税等は発生事業年度の期間費用としています。

(6) グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しています。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	6,843,374 千円
(2) 関係会社に対する短期金銭債権	2,728,232 千円
関係会社に対する短期金銭債務	1,680,484 千円

3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額	△34円09銭
1株当たりの当期純利益	18円97銭

注) 記載金額は、全て千円未満を切り捨てて表示しています。